

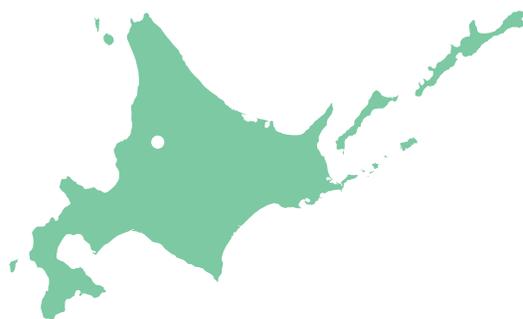
2025 年度

企業版ふるさと納税

元気なまちを応援して下さい!

沼田町では、企業版ふるさと納税制度を活用し、企業の皆さまからの寄附を募集しています。企業の皆様の寄附を、「第3期沼田町総合戦略推進計画」で掲げる事業に活用させて頂き、元気で活力のあるまちづくりを目指します。

近年、関心が高まっているSDGsへも貢献ができる制度です。是非この機会にご活用のご検討をお願い申し上げます。



北海道

ぬまた

HOKKAIDO NUMATA TOWN



制度を活用する上での留意事項

- 1 本制度は、企業の本社（地方税法における主たる事務所又は事業所）所在地以外の地方公共団体に対する寄附が対象となります。
- 2 寄附額は1回当たり10万円以上が対象となります。
- 3 寄附を行うことの代償として、経済的利益供与は禁止されています。
- 4 寄附金額は確定した事業費の範囲内までとなります。

寄附対象事業について

第3期沼田町総合戦略では人口減少と高齢化が進展する中であっても、沼田町第6次総合計画の将来像である「子どもたちが誇りを持てるふるさと創造 沼田町」に向かって、誰もが将来にわたってずっと住み続けられるまちづくりを目指して、次の4つの重点戦略プラン（基本目標）を定め、施策の基本的方向と具体的な施策を定めて取組んでおります。取組の詳細は次ページ以降をご覧ください。

4つの基本目標

基本目標1 若者たちが働きたいと思えるような魅力ある産業の創出を目指す

基本目標2 多様なひととの繋がりを大切にし100年後も持続可能なまちづくりを目指す

基本目標3 子どもたちが帰ってきたくなる夢と希望と誇りのもてるまちづくりを目指す

基本目標4 いつまでも安心して暮らし続けることが出来る住民福祉が向上するまちづくりを目指す

01. 農業

■ NUMATA TOMATO TOWN 構想推進事業

寄附目標金額: 3,730,000円

加工用トマト生産量日本一のまちを実現するため、栽培面積拡大、加工製品製造機能増強、販売量増加、加工用トマト製品消費拡大を図り、また、加工用トマトのPRに町全体で取り組み、基幹産業である農業を中心に産業と連携する新たな事業を推進する。

〈事業内容〉

・加工用トマト栽培・機械収穫試験事業

加工用トマトの生産拡大において課題となっている収穫作業期の労力軽減を図るため、機械収穫の導入へ向け町内農業者の協力により栽培・収穫試験、収量調査を行います。

・加工用トマト育苗支援事業

加工用トマトの生産拡大に向け、育苗委託経費の一部助成を行い春先の労力軽減を図ります。

・トマト村開設事業

未利用地を活用した加工用トマト栽培により、地域住民と移住者との交流による地域コミュニティの活性化・加工用トマト生産量の増加などを旨とするトマト村の実現に向けバック栽培試験を行います。

・加工用トマト作付奨励事業補助金

水稲の輪作作物として位置付けられている加工用トマトの生産により、農業所得の確保及びトマトジュース等特産品の安定的な製造を図るため栽培面積の維持・拡大を目指します。

・加工用トマト拡大推進事業補助金

PRイベントや試食会、収穫体験事業を実施し加工用トマトの認知度向上を図ります。

・鳥獣被害防止対策及び加工用トマト生産拡大事業

有害鳥獣問題に関心を持つ北海道内の大学生によるサークルと連携し、本町の鳥獣対策の実地研修を実施し、農業被害の実情と駆除の重要性への理解を深めて頂く。また、加工用トマト生産拡大に向け実習農場で収穫体験を実施し、今後の労働力不足解消に向けての検討を行うとともに、関係人口の創出・拡大に努めます。

担当課

農業推進課 35-2114

■ 農産加工場機能増強事業

寄附目標金額: 12,890,000円

加工用トマト生産量日本一のまちを目指し栽培の拡大に取り組むにあたり、農産加工場の処理・製造の能力向上を図る必要があることから、原料受入れから製品出荷までの一連工程について企画・設計を実施し、農業所得の向上・トマトジュース等の本町特産品の競争力強化を図ります。

〈沼田町農産加工場基本設計業務〉

・農産加工場処理能力増強(ライン整備等)

担当課

農業推進課 35-2114

■ 農産加工場機器更新

寄附目標金額: 690,000円

加工場施設は、建設から10年が経過していますが、機器導入や設備更新をすることにより衛生面の強化や更なる効率化を図り、売り上げの向上に努めます。

事業区分	事業費	事業概要
小型温度データロガー機器更新	863千円	温度管理機器の老朽化による更新

担当課

農業推進課 35-2114

02. 商工業

■ 沼田町特産品普及促進事業(クラフトビール)

寄附目標金額:1,680,000円

人と人をつなぎ、地域を結び、大きくグローバルに広がっていくというクラフトビールの性質を生かし、普及・促進を行います。

また、町内製造・町内外流通を促すことで、産業創出や商工振興を図るとともに関係人口の拡大に寄与します。

《事業概要》

・販促活動費

担当課

産業創出課 35-2155

■ 事業継続・魅力向上ぬまた活性化支援事業

寄附目標金額:4,000,000円

魅力ある住みやすいまちづくりを促進するため、店舗の新築や空き店舗等を活用した新たな商業活動、起業や商品開発等への取組、まちおこし事業や自主的・継続的なまちづくりの取組、事業を継続するための取組へ費用の一部を助成し、まちの活性化を図ります。

《事業概要》

事業名	支援内容
事業継続・承継支援事業	事業を継承する際に必要となる改修や奨励金の交付
産業活性化・創出支援事業	新商品の開発や新規事業、法人設立への取り組み支援
新製品PR支援事業	新製品の商品ラベル作成や販路開拓にかかる支援
店舗取得等支援事業	店舗新築や中古店舗購入、賃貸物件での店舗開設への支援
計画策定に伴う経営改善支援事業	計画を策定した上で生産性向上を図るのに必要となる改修や設備投資への取り組み支援
わがまち沼田を担う人材育成事業	まちづくりに繋がる研修の受講や業務上必要な資格取得への支援
沼田力活性化支援事業	イベントの開催やチャレンジショップへの取り組み、人材確保のための出展等への支援

※補助率や補助上限額など各事業によって異なりますので、詳しい支援内容については担当課までお問い合わせください。

担当課

産業創出課 35-2155

■ 沼田町商工業活性化チャレンジ支援事業

寄附目標金額:4,000,000円

沼田町内に所在する中小企業の振興、発展及び商店街の活性化を図るための事業に対して支援を行い、経営の安定維持及び商店街の活性化の促進を図ります。

《事業概要》

- ・多目的(とむとむ)広場整備事業
- ・歳末大売出し事業
- ・商店街活性化事業(賑わい夕市発展型)
- ・ポイントカード事業
- ・広域観光誘客事業
- ・商店街の活性化計画実現事業

担当課

産業創出課 35-2155

03. 企業誘致

■企業誘致等推進事業

寄附目標金額:4,020,000円

令和4年度に策定した新たな企業誘致戦略に沿った誘致活動を推進することで、食料貯蔵流通基地構想実現のための農業分野での産業クラスター化や沼田版シリコンバレー構想の実現を目指していくためにアンケート等による企業誘致活動を展開し、雇用創出に向けた取組を行います。

担当課 産業創出課 35-2155

04. 観光

■幌新地区魅力発信事業交付金

寄附目標金額:240,000円

そらち自然学校・ほたる館・化石体験館・キャンプ場が連携し、幌新地区を盛り上げるための事業やイベントを定期的で開催するために必要な経費の交付を行います。

担当課 産業創出課 35-2155

■教育旅行受入協議会補助金

寄附目標金額:240,000円

北海道内を中心に小学校、中学校、高校、スポーツチーム等における課外学習及び宿泊を伴う研修プラン調整のサポートを行い、沼田町における教育旅行受入の質の向上を目指します。

〈事業概要〉

- ・課外学習及び宿泊研修における各教育機関、受入先との調整
- ・教育旅行にて実施するプログラムの調整
- ・Webサイト・SNSの活用

担当課 産業創出課 35-2155

■夜高あんどん祭りVR映像撮影事業

寄附目標金額:380,000円

夜高あんどん祭りの当日だけでなく、年間を通じてVR映像によりお祭りを疑似体験できる環境を作るため、多角的にVR映像の撮影を行います。

担当課 産業創出課 35-2155

■夜高あんどん継承事業

寄附目標金額:12,670,000円

WEB広告やSNS等を使った動画コンクールを実施し、また、当日にYouTubeによるLIVE中継を行い、全世界にお祭りの様子を発信し既存ファン層へのPR継続と新規ファン(若者等)を掘り起こします。

担当課 産業創出課 35-2155

■活!ぬまたステップアップ事業

寄附目標金額:3,220,000円

特産品・観光のPRなどを一元的に実施し、町内の魅力ある資源(ひと・もの)を結び付け「活力と活気あるまちづくり」を進めます。

担当課 産業創出課 35-2155

■沼田町ほたるの里 夏のSNOWマラニック2025事業

寄附目標金額:2,000,000円

豊かな自然やほたる、真夏の雪といった他には無い魅力的な資源を堪能してもらうとともに、各エイドにおいて特産品等の提供を行うなど、沼田町をまるごと味わってもらうことで交流・関係人口の拡大を図ることを目的に、ピクニック感覚で走ることのできるマラニックを開催します。

担当課 産業創出課 35-2155

■沼田町にぎわい交流創出事業

寄附目標金額:1,200,000円

農業や商工業等の分野を結んだイベントを開催することで、町外からの誘客等、様々な人の交流でにぎわう町内の創出を図ります。

担当課 産業創出課 35-2155

■沼田町駅未来協議会補助事業

寄附目標金額:1,440,000円

JR留萌本線の廃線による「廃線需要」をより効果的に捉えた取り組みを推進し商工業発展に寄与するとともに廃線後の駅を含めた駅周辺の活性化に向けた方策を検討します。

《事業概要》

- ・駅イベント・記念グッズ作成
- ・ビジネスモデル研修
- ・駅前横丁推進事業(チャレンジ屋台村&商品開発)
- ・JR石狩沼田駅115周年イベント

担当課 産業創出課 35-2155

■関係人口創出アドバイザー事業

寄附目標金額:310,000円

都市等との繋がりを築き、新しい人の流れ、地域資源・産業・特産品等を生かした稼ぐ地域、多様な人材の活躍の場、企業・大学等との連携を創出するためのアドバイザー業務を委託し、魅力あるまちづくりを効果的に進めます。

担当課 産業創出課 35-2155

■幌新地区魅力創造マイスター事業

寄附目標金額:310,000円

ほろしん温泉やそらち自然学校及び化石体験館が有機的な連携を図ることで、幌新地区の地域資源等を最大限に有効活用し企業等との連携や都市部、インバウンド等をターゲットにした新たな誘客の取組を加速させることを目的にマイスター業務を委託します。

担当課 産業創出課 35-2155

05.子育て

■保育士人材確保事業

寄附目標金額:960,000円

保育士の不足は都市部だけでなく地方においても深刻な問題となっていることから、町内の保育施設に新たに就職される方に助成を行うことで町内就業を促し、安心して子育ていただける保育環境の向上を図ります。

《事業概要》

- 就業支度金 50千円(就業時1回限り)
- 在宅準備支援金 100千円(転入者1回限り)
- 就業支援
資格あり300千円(1年間就業ごとに5年間助成・就職の翌年度から5年間交付)

担当課 保健福祉課 35-2120

■母子の健康づくり事業

寄附目標金額:4,630,000円

事業名	予算額	内容
不妊治療費助成	1,219 千円	健康保険適用不妊治療・先進不妊治療
不育症治療費助成	100 千円	
妊婦一般健康診査等助成	1,809 千円	一般健康診査、超音波・精密検査・産後健診
新生児聴覚検査	130 千円	
宿泊型産後ケア	354 千円	
生後1か月健診	52 千円	
通所型産後ケア事業	195 千円	
訪問型産後ケア	91 千円	
助産師派遣	24 千円	
乳幼児健診	518 千円	
乳幼児歯科健診・フッ素塗布	84 千円	
産前産後安心事業	1,223 千円	妊産婦健診・通所型産後ケア等交通費 初回産科受診料、妊産婦歯科健診費等助成

担当課 保健福祉課 35-2120

■子育て医療費の無償化事業

寄附目標金額:6,000,000円

乳幼児から高校生までの医療費(個人負担分)を無償化し、子育て世帯の負担を軽減することにより子育て環境の更なる充実を図り福祉の向上に努めます。

- ・乳幼児・児童医療費無償化事業 3,800千円
- ・中学生医療費無償化事業 1,700千円
- ・高校生医療費無償化事業 2,000千円

担当課 保健福祉課 35-2120

■がんばる高校生応援手当

寄附目標金額:5,850,000円

「未来のぬまた」を担う人材育成のため、保護者の経済的負担を軽減し子育て環境の向上を図ります。

《事業概要》

- 対象高校生 10千円/月・人

06.教育

■不登校児童生徒学習サポート事業

寄附目標金額:400,000円

不登校児童生徒に対し多様な学びの場を確保し、学習面での再登校を補助するため、学校外でのICTを活用した学習プログラムを導入した学習サポートを実施します。

担当課 教育委員会 35-2132

■沼田学園「特色ある学び」の推進と国際社会の人材育成事業

寄附目標金額:5,660,000円

沼田学園の「特色ある学び」のひとつである英会話教育を強化するため、外国語指導の専門職員を採用し、小中学校での英会話教育を実施するほか、社会教育や国際交流の分野と連携した英語教育を推進します。

また、児童生徒の読書習慣の定着、読解力・語彙力向上の取組を強化するため、小中学校に図書館システムを導入します。

担当課 教育委員会 35-2132

■台湾瑞穂郷国際交流事業

寄附目標金額:1,600,000円

令和6年6月に台湾瑞穂郷と締結した友好交流協定に基づき、双方が共に日台青少年交流を促進して次世代の相互理解を深め、お互いのお祭りや文化などの伝統芸能を見習い、交流を進めることで地域の国際化を推進し、友好関係を強化しながら日本と台湾の繁栄と発展にも寄与することを目的として、交流事業を実施します。

担当課 教育委員会 35-2132

■沼田学園児童生徒用タブレット端末共同調達事業

寄附目標金額:13,280,000円

国が進めるGIGAスクール構想を受け、令和2年度から児童生徒用の学習用タブレット端末を導入し、ICTによる学びを進めています。タブレット端末導入より5年が経過し、端末更新の時期が迫っていることから沼田学園の児童生徒のタブレットを更新し、よりよい環境での学びの機会の確保を進めていきます。

担当課 教育委員会 35-2132

■「ソクラテスマーティング in 沼田」

寄附目標金額:316,000円

キャリア教育支援として沼田町の子どもたちに地元企業を知ってもらい、沼田町をもっと好きになってもらい、将来の進路を考える上で参考にしてもらうため、中学生が町外に進学する前に、地元企業とそこで働いている大人の想いを知ってもらう少人数・対話型の講話会を実施します。

担当課 教育委員会 35-2132

■ポートハーディ国際交流事業(訪問)

寄附目標金額:8,800,000円

- 日程(予定) 7月18日～7月26日(7泊9日・うちホームステイ4泊5日)
- 訪問団(予定) 高校生・中学生 11名・一般町民 1名・引率及び通訳 4名

担当課 教育委員会 35-2132

■沼田っ子の夢応援事業

寄附目標金額:190,000円

従来の合宿通学に、沼田学園で実践する「沼田学」にリンクさせた「ふるさと学習」や「家庭学習の習慣化」の要素を加えて実施します。

担当課 教育委員会 35-2132

■自然体験授業事業

寄附目標金額:240,000円

ほろしんの森を中心とした沼田町の自然に触れ、まちの自然の豊かさを知り、郷土愛を育むとともに、子どもたちが自然体験を通じて、非認知能力など生きる力を育むため、「そらち自然学校」のプログラムを沼田学園沼田小学校の授業において実施します。
プログラムは「そらち自然学校」に委託し、より効果的かつ専門的な事業を実施します。

担当課 教育委員会 35-2132

■沼田学園推進事業

寄附目標金額:27,360,000円

開園7年目を迎えた「沼田学園」は、沼田っ子が夢や希望の実現に挑戦し、心豊かにともに支え合いふるさと沼田に誇りを持ち、たくましく成長してほしいとの願いのもと教育活動を進めてきました。その結果、学力が向上するなど着実に多くの成果を上げてきたところです。

これまでの成果を生かしながら、子どもたちの心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を進めます。

担当課 教育委員会 35-2132

■町民会館管理運営費	寄附目標金額:14,440,000円
■化石体験館・レプリカ工房管理運営費	寄附目標金額:5,910,000円
■宿泊交流センター管理運営費	寄附目標金額:1,150,000円
■文化財収蔵センター管理費	寄附目標金額:3,010,000円
■町民体育館管理運営費	寄附目標金額:12,780,000円
■町営スキー場管理運営費	寄附目標金額:17,060,000円
■海洋センター管理運営費	寄附目標金額:7,440,000円
■町民パークゴルフ場管理・運営費	寄附目標金額:2,050,000円

担当課 教育委員会 35-2132

■学校給食費無償化事業

寄附目標金額:7,610,000円

子どもの心身の健やかな成長を社会全体で支援する取り組みの一環として、所得によらず小中学校の給食費を無償化し、子育て家庭の負担軽減を図ります。

担当課 教育委員会 35-2132

07.健康

■モバイルMRI | 脳の検診事業

寄附目標金額:500,000円

大型トレーラーに搭載した脳MRI(磁気共鳴断層撮影装置)の性能が向上し、より精密な検査を受けられるようになりました。脳疾患の早期発見、生活習慣病改善のきっかけづくりを図るため、費用を一部助成し実施します。

《事業概要》

- ・対象 20～74歳の方
※前年度の特定健診の結果、メタボリック症候群(予備軍含む)と指摘された方または精密検査が必要と言われた方を優先します。
- ・費用 一人5,000円のうち3,000円を助成(70～74歳の方、生活保護・非課税世帯は無料)
- ・検査枠 135人

担当課

保健福祉課 35-2120

■任意带状疱疹予防接種事業

寄附目標金額:2,350,000円

壮年期以降の带状疱疹の発症を予防し、健康寿命の延伸を図るため、带状疱疹ワクチンの接種費用の一部を町独自に助成します。

《事業概要》

- ・対象者 乾燥組換え带状疱疹ワクチン「シングリックス筋注用」
- ・効果 50歳以上で接種後3年間、97.2%の発症予防効果
接種後8～9年以上効果が持続
- ・委託機関 町立沼田厚生クリニック
- ・接種回数 2回(2か月間隔)
- ・対象者 沼田町に住民登録されている50歳以上の方
- ・助成額 2回接種合計41,310円のところ、自己負担額20,000円
(生活保護世帯・住民税非課税世帯の方は自己負担なし)

なお、令和7年度からは65・70・75・80・85・95・100才以上の方は定期接種として引き続き助成いたします。

08.福祉

■ICT活用健康・見守り事業

寄附目標金額:4,070,000円

あるくらす団地・旭町高齢者住宅の配電盤に電力センサーを取り付け、1分ごとの電力データを基に、個人毎のライフスタイルカルテを作成し、本人及び遠方に住むご家族へお知らせすることで、一人暮らしの高齢者等が安心して住み続けられる見守りの充実を図ります。

担当課

産業創出課 35-2155

■高齢者就労支援事業補助

寄附目標金額:3,050,000円

高齢者自らの生きがいがづくりや社会参加を希望する高齢者に対し、地域の日常生活に密着した臨時的・短期的な仕事を提供し高齢者が活躍する場及び地域での福祉サービス体制を確保するため事業補助を行います。

担当課

保健福祉課 35-2120

■介護人材バンク事業

寄附目標金額:1,200,000円

高齢化と就労世代の減少の中で、介護分野の人材確保及び介護職員の介護技術の向上を図るため、研修に係る受講料・資格試験料に対し助成する。

《事業概要》

- 対象者 ・町内に住所を有し、町内介護施設に将来にわたり就業予定の方
・町内介護関連施設等で働いている方
- 助成内容 ・研修受講費・試験料(一人当たり10万円上限)
介護職員初任者研修(受講料)、介護福祉実務者研修(受講料)、
介護福祉士(試験料)、(主任)介護支援専門員研修(受講料)、
社会福祉士(試験料)
- 要件 ・令和8年3月31日までに資格取得すること
・受講修了・資格取得後に沼田町介護人材バンクに登録いただける方 など

担当課

保健福祉課 35-2120

■介護従事者確保就業支援事業

寄附目標金額:2,800,000円

介護従事者の不足は全国的に深刻な問題となっていることから、町内に在住し、町内の介護施設に新たに就業される方に助成を行うことにより介護職員を確保し、安心して住み続けられるよう介護環境の向上を図ります。

《事業概要》

- ・就職支度金 50千円(就職時1回限り)
- ・住宅準備支援金 100千円(転入者1回限り)
- ・就業支援金
資格あり300千円(1年間就業ごとに5年間助成・就職の翌年度から5年間交付)
資格なし100千円(1年間就業ごとに5年間助成・就職の翌年度から5年間交付)

■外出支援サービス事業補助

寄附目標金額:160,000円

公共交通機関を利用することが困難な、在宅で生活されている高齢者等の医療機関への交通費を支援することにより、安心して暮らせる在宅福祉サービスの充実を図ります。

《事業概要》

- 対象者
・在宅で生活する概ね65歳以上で要介護1以上の方等(町民税非課税世帯・均等割世帯
※生活保護受給世帯を除く)
- ・要介護3以上の認定を受けた方
- ・身体障がい者1・2級の内、下肢・体幹機能に障がいのある方で介助を必要とする方
- ・療育手帳の交付を受けている者で、障害の程度がA判定に該当する方
- 事業内容
医療機関への通院のためのハイヤー又は福祉有償移送サービスの利用助成
利用料金の9割を助成(10千円/月程度)

担当課

保健福祉課 35-2120

■「この町に住んで良かった」住環境整備費助成事業

寄附目標金額:640,000円

介護を必要とする高齢者や身体障がい者が暮らしやすい住宅に改修工事を行う場合に事業費の1/2以内(限度額80万円)を助成します。※介護保険法、その他の住宅改修に係る給付を受けた分は対象外となります。

担当課

保健福祉課 35-2120

■高齢者世帯等除雪費助成事業

寄附目標金額: 3,690,000円

除雪作業を自力で行うことが困難な高齢者等に対し、業者へ除雪作業を委託している除雪委託費用の一部を助成することにより対象世帯の負担軽減を図り、冬期間の安心かつ安全な生活環境の確保と在宅福祉の向上を図ります。

《事業概要》

○対象者

町民税非課税世帯又は町民税均等割のみ課税世帯で

- ・「世帯主が70歳以上で同居親族65歳以上の世帯」又は「70歳以上の独居世帯」
- ・「世帯全員が65歳以上で、世帯員のうち障がい者手帳の所持、要介護認定を受けている者がいる世帯」
- ・「世帯全員が65歳以上で病弱で除雪が困難な世帯」

※生活保護受給世帯を除く

○除雪範囲

- ①玄関前 ②屋根・窓
- 自己負担額(助成内容)

・①及び②それぞれ委託額の1/2を助成

担当課

保健福祉課 35-2120

■高齢者等入院交通費助成事業

寄附目標金額: 320,000円

入院できる医療機関が町外の医療機関に限定されていることから、入院された高齢者家族が付添う場合、高齢者などが住み慣れた地域で安心して在宅生活を送っていただけるよう交通費の一部助成を行います。

《事業概要》

○支給対象者

- ①世帯主及び同居の親族が65歳以上の世帯員で構成されている世帯
- ②世帯主が65歳以上の独居世帯

(付添人が町内に居住する2親等以内の親族かつ基準日に65歳以上の方である場合)

- ③世帯主が65歳以上の独居世帯(支給対象となる2親等以内の付添人がいない場合)

※③は入退院時交通費のみを入院者本人に助成

※課税世帯及びその世帯と同居する方は対象外です。

○助成の範囲

[入院期間中の助成] 入院期間中の付添人の交通費助成 入院日数÷2×500円

・助成額の上限 入院した同一世帯員1名に対し当該年度内入院日数90日限度

[入退院時交通費の助成]

・入退院時の交通費をそれぞれ5,000円助成

担当課

保健福祉課 35-2120

■介護アドバイザー招へい事業

寄附目標金額: 1,840,000円

介護分野において広い知識を持つアドバイザーを招へいし、現状の介護事情や自分や家族が介護が必要となった場合に備え、講演会の開催や町内福祉施設におけるサービスの充実・向上のため指導をいただくことで、安心して住み続けられるよう介護環境の向上を図ります。

《事業概要》

- ・町民対象の介護講演会
- ・町内福祉施設への指導、助言

担当課

保健福祉課 35-2120

■高齢者等活躍の場応援事業

寄附目標金額: 110,000円

高齢者等が持つ知識や経験等を活かして活躍できる場を紹介し、自由に集まり交流ができる環境を整備することにより、生きがいをもち活気あふれる健康づくりを図ります。

担当課 保健福祉課 35-2120

09.交通

■沿線自治体連携JR留萌本線廃線イベント補助金

寄附目標金額: 400,000円

令和8年3月31日でJR留萌本線が全線廃止となることに伴い、JR留萌本線沿線自治体深川市、秩父別町、沼田町が連携した中で、1年間を通じたイベントやグッズ販売を行い、廃線当日にお別れイベントを実施します。

担当課 産業創出課 35-2155

■沼田町留萌本線利用者代替交通支援事業

寄附目標金額: 290,000円

JR留萌本線(留萌-石狩沼田間)の一部廃線に伴い、石狩沼田駅・真布駅・恵比島駅間の利用者に対する代替公共交通として、町営バスの新規路線を追加していますが、町営バスの追加だけでは対応できない時間帯が発生することから、これに対応するためタクシー利用に対する助成を行います。

担当課 産業創出課 35-2155

■空知中央バス等生活路線の維持

寄附目標金額: 2,400,000円

公共交通の一翼を担う「空知中央バス」沼田線は、利用者の減少により「赤字運行」となっており、バス路線の沿線自治体において赤字分を補助し交通手段の確保に努めています。

担当課 産業創出課 35-2155

■空知中央バス沼田線利用助成事業

寄附目標金額: 440,000円

使い慣れたJRからバスへのスムーズな転換を促すため、JRの廃線前である令和7年度にバスを利用する機会を提供することで、バス転換へ対する不安の軽減を図ります。

担当課 産業創出課 35-2155

■再生可能エネルギー設備等導入支援事業

寄附目標金額: 1,600,000円

再生可能エネルギー設備(太陽光発電・太陽熱利用・バイオマス熱利用・雪冷熱利用等)を自己消費として事業の用に供する為に導入する費用の一部を助成します。

《事業概要》

○対象者

- ①本町の住民基本台帳に記載されている者で自ら事業経営(農業者含む)を行っている者
- ②本町に事業所若しくは営業所を有する法人(農業生産法人、農事組合法人含む)
- ③新たに購入する再エネ設備等を設置する者

○対象設備

- ・太陽光発電
- ・太陽熱利用
- ・バイオマス熱利用
- ・雪冷熱利用 等

○補助要件

熱利用や発電に関係なく、再生可能エネルギーを自己消費により事業の用に供することを目的とした導入設備に限る。(売電を目的とする事業は対象外)

○補助率

- ・雪冷熱エネルギー 4/5以内(上限2,000千円)
- ・その他再生可能エネルギー 2/3以内(")

担当課

産業創出課 35-2155

■太陽光発電設備設置奨励事業

寄附目標金額: 800,000円

自ら居住する持家、又は自ら居住するために建設する住宅、又は同一敷地内に、町内業者により新たに太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成します。

《事業概要》

- 助成額:設置費用の1/4以内(限度額50万円)

担当課

住民生活課 35-2115

■生ごみの減量化事業

寄附目標金額: 240,000円

2050年の脱炭素社会の実現を目指すため、家庭から排出される生ごみの減量に取り組むため、乾燥・堆肥化による生ごみの減量化により、焼却施設での燃焼時間の短縮による二酸化炭素排出量の削減と肥料として再利用することで脱炭素の取組みを促進します。

担当課

住民生活課 35-2115

11. 林業

■私有林森林整備振興事業

寄附目標金額: 250,000円

下刈や間伐などの森林整備事業に対する助成を行うことにより、計画的な森林施業の推進と森林資源の循環利用を促進し、二酸化炭素の森林吸収量の確保など森林の有する多面的機能の発揮を図ります。

《事業概要》

- 対象者: 町内に森林経営計画の認定を受けた森林を有する森林所有者。但し、大企業を除く
- 対象事業: 森林環境保全直接支援事業(公共補助)の採択を受けた事業。但し、人工造林、樹下植栽を除く
- 助成内容
 - ・下刈、間伐、森林作業道整備等: 公共補助残の1/2
 - ・殺鼠剤散布(地上): 公共補助残の全額

担当課

農業推進課 35-2114

■おめでとう赤ちゃん～ファーストウッド木育事業

寄附目標金額: 250,000円

沼田町の将来を担うお子さんの誕生を祝い、乳幼児期から木製品に触れることにより本町の豊かな森や自然に対して親しみや関心、愛着を持っていただくとともに、木製品の利用は健全な森林環境保全によるゼロカーボンの推進にもつながることから、木製玩具と食器を送る木育事業を行います。

《事業概要》

- ・対象者 沼田町に住所を有する乳児
- ・贈呈品
 - ・木製玩具: 森の輪(わっこ)
 - ・木製食器: スプーン、ボウル

担当課

農業推進課 35-2114

目指すまちの子どもたちが誇りをもてる ふるさと創造 沼田町
将来像 ~夢とやさしさにあふれる 小さなまちの大きな挑戦~



発行日:令和7年4月発行

企業版ふるさと納税に関するお問合せ

TEL 0164-35-2155(産業創出課)
FAX 0164-35-2393
e-mail sangyou@town.numata.lg.jp